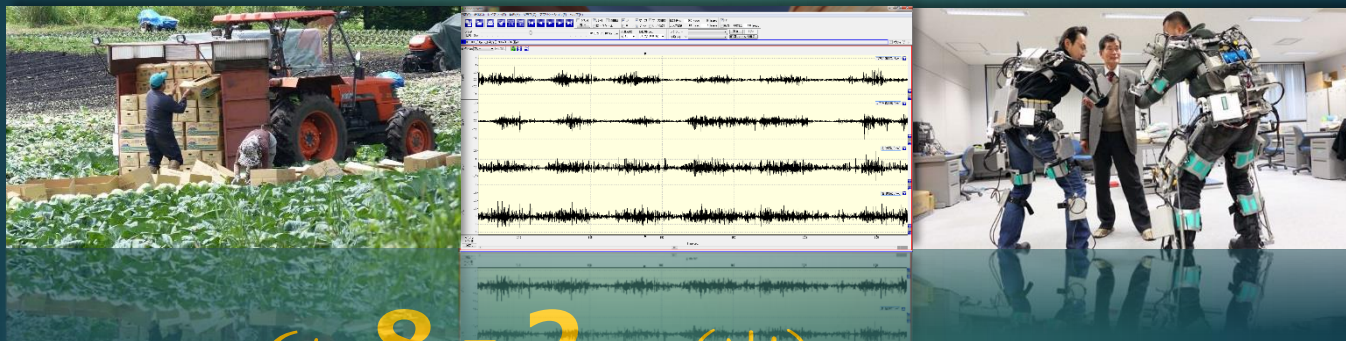


農業食料工学会関東支部セミナー

「アシストスーツ開発・利用の現状と適用可能性を探る」

近年、介護、物流、農業、建設業界等でアシストスーツの開発・利用が始まっている。少子高齢化が進む我が国にとって、減少する労働力に対する当該技術による補完、肉体的負担の低減、そして高齢者や女性の職域拡大支援等が期待されている。こうした状況に鑑み、アシストスーツの開発状況およびその適用に向けた課題等について斯かる方面の方々にご紹介頂き、当該技術の農業現場への適用可能性の検討を行う。



2016年 8月 2日 (火) 10:30 - 15:00

筑波大学 春日エリア 7A棟 7A106室

- | | | | |
|---------------|--|---------------|--|
| 10:30 - 10:45 | 開会の辞, アシストスーツに関わる概況 | 13:00 - 13:50 | 「製品紹介・デモンストレーション」
「アシストスーツの技術開発, そして社会実装に至る経緯と今後の展開」
和歌山大学 八木 栄一 |
| 10:45 - 11:15 | 「現場の実情を踏まえたアシストスーツに求められる仕様と適応性」
株式会社クボタ 林 正彦 | 13:50 - 14:20 | 「国際規格の示すパワーアシストスーツの安全性」
長岡技術科学大学 木村 哲也 |
| 11:15 - 11:45 | 「果樹管理作業の実情と腕上げ作業補助器具の開発, およびその適応性」
農研機構 農業技術革新工学研究センター
大西 正洋 | 14:20 - 14:50 | 「軽劣化装具スマートスーツによる筋力補助効果と体幹安定化効果の検証」
北海道大学 田中 孝之 |
| | | 14:50 - 15:00 | 閉会の辞 |

定員：先着 **70**名 (定員になり次第締め切ります)

申込み：関東支部HP (<http://kanto.j-sam.org/28seminar.html>) 上の“セミナー申込み”のフォームをご利用下さい。

参加費：正会員 4,000円, 学生会員 1,000円, 非会員 (一般) 6,000円, 非会員 (学生) 2,000円

開催当日, 現金でお支払い願います。

主催：農業食料工学会 関東支部

共催：農業食料工学会 IT・メカトロニクス部会, 筑波大学生物資源学類

お問合せ先：農業食料工学会 関東支部セミナー担当 建石 (TEL: 029-838-8851, E-mail: tatek@affrc.go.jp)